

## 生物多様性の日シンポジウム等 概要

- 1 日 時：平成22年5月22日（土）10：00～16：00
- 2 場 所：愛知県安城市
- 3 参 加 者：農林水産省生物多様性戦略検討会委員、榎前町内会長、地元中学生他
- 4 概 要：

### （1）水田魚道の生物調査（榎前地区水田）

排水路から水田に水生生物が遡上するための水田魚道について、地元の中学生が仕掛けた定置網を引き上げ、委員等とともに捕獲された生物（水路から水田に魚道を遡上した魚類等）を種類別に分類し、数と大きさを調査した。メダカやオタマジャクシ、ドジョウに加え、ウナギも見られた。参加者約100名。

### （2）町内会の取組説明、意見交換等（榎前公民館）

加藤会長が町内における生物多様性保全の取組みを説明。

意見交換では、各委員から、榎前町では農家も非農家も大人から子供まで生物多様性の保全活動と一緒に参加していることについて、素晴らしい取組みでありこれからも継続して欲しい旨述べられた。参加者約80名。

### （3）シンポジウム（JAあいち中央総合研究センター）

林座長の基調講演「農林水産分野における生物多様性～生きもの提言～」、加藤榎前町町内会長のプレゼンテーション「地域ぐるみで取り組む田んぼの生きもの調査」につづき、出席者によるパネルディスカッションでは、生物多様性とは何か、農業と生物多様性等について意見交換が行われた。参加者約200名。

<平成22年5月22日(土)>

○生物多様性の日イベント 10:00~13:10

愛知県安城市榎前地区において住民参加により実施されている水田魚道の生物観察に参加。

(1) 水田魚道観察 於：愛知県安城市榎前地区

榎前地区の水田において、農林水産省生物多様性戦略検討会委員とともに、水田魚道の観察を行った。メダカやオタマジャクシに加え、ドジョウも見られた。



(2) 町内会の取組説明等 於：榎前公民館

林座長、神谷安城市長、神谷明治用水理事長からの挨拶の後、加藤町内会長より、榎前町における生物多様性保全の取組説明、意見交換が行われた。



○生物多様性シンポジウム 14:00~16:00

於：JAあいち中央総合センターホール

林座長からの基調講演、加藤町内会長からの地域ぐるみでの生物多様性保全の取組説明の後、検討会委員等によるパネルディスカッションが行われた。

